

**重要なのは、**

- ①マイカーへの過度の依存からの脱却**
- ②公共交通の将来像を含む新しいモビリティサービスの分担率アップ**

**交通をインフラとして公的財源を投入しつつ、マイカーへ投じている費用を交通側へ引き寄せて、それも財源と考えて、望ましいモビリティの姿を描く。**

**・・・それに向かって皆で知恵をだしていき、大きなムーブメントとしていくことが重要ではないか。**

**【第3回高齢者等の移動手段確保方策検討委員会(令和4年3月4日)「資料1」より抜粋】**